

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

財産目録

(令和 5 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額 7,592,941 千円

2. 負債額 4,974,074 千円

3. 純 資 産 額 2,618,866 千円

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	3, 053, 403
B 固 定 資 産	4, 539, 538
C 資 産 合 計 (A + B)	7, 592, 941
D 負 債 合 計	4, 974, 074
E 純 資 産 (C - D)	2, 618, 866

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土地 (☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

建物 (☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式第一号

法人名 社会医療法人 福 西 会

※医療法人整理番号

所在地 福岡市早良区野芥1-2-36

貸 借 対 照 表

(令和 5年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	3,053,403	I 流 動 負 債	1,176,928
現金及び預金	1,570,131	買 掛 金	188,261
事業未収金	1,392,217	一年以内返済長期借入金	332,520
たな卸資産	59,077	リ ー ス 債 務	4,282
前払費用	19,201	未 払 金	356,133
立 替 金	1,445	未払法人税等	71
未収入金	18,129	未払消費税等	2,436
貸倒引当金	△ 6,800	前 受 金	234
		従業員預り金	1,492
II 固 定 資 産	4,539,538	預 り 金	113
1 有 形 固 定 資 産	4,449,924	賞 与 引 当 金	291,382
建物	1,529,881		
構築物	22,956	II 固 定 負 債	3,797,146
医療用器械備品	422,610	長 期 借 入 金	2,848,820
車	1,409	長期リース債務	13,223
土地	2,455,561	退職給付引当金	904,299
リース資産	17,505	資産除去債務	25,976
2 無 形 固 定 資 産	41,435	預 り 敷 金	4,827
電話加入権	2,051		
ソフトウェア	39,345	負 債 合 計	4,974,074
その他の無形固定資産	38	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	48,178	科 目	金 額
出 資 金	2,632	I 積 立 金	2,618,866
敷 金	21,634	設 立 等 積 立 金	30,000
差入保証金	248	繰越利益積立金	2,588,866
長期貸付金	8,910		
長期前払費用	14,753	純 資 産 合 計	2,618,866
資 産 合 計	7,592,941	負債・純資産合計	7,592,941

様式第二号

法人名 社会医療法人 福 西 会

※医療法人整理番号

所在地 福岡市早良区野芥 1-2-36

損 益 計 算 書

(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		7,585,801
2 事業費用		
(1) 事業費	7,036,636	
(2) 本部費	132,223	7,168,860
本来業務事業利益		416,941
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		276,576
2 事業費用		249,659
附帯業務事業利益		26,916
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		24,080
2 事業費用		30,287
収益業務事業損失		6,206
事業利益		437,652
II 事業外収益		
受取利息及び配当金	18	
その他の事業外収益	29,295	29,314
III 事業外費用		
支払利息	32,751	32,751
経常利益		434,215
IV 特別損失		
事業整理による損失	30,590	
固定資産除却損	17	30,607
税引前当期純利益		403,607
法人税・住民税及び事業税		71
当期純利益		403,536

[別 紙]
様式1

事業報告書
(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 社会医療法人 福西会
 ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
 ② ☒ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☐ その他
 ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事業所の所在地 主事業所 福岡市早良区野芥一丁目2番36号
 従事業所 福岡市早良区早良一丁目5番55号他
- (3) 設立認可年月日 昭和54年11月26日
- (4) 設立登記年月日 昭和54年12月 3日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理事長	山下 裕一	福西会病院・院長
理事	野田 誠吾	
同	別府 正之	
同	長竹 美義	
同	比嘉 和夫	福西会南病院・院長
同	河野 知記	介護老人保健施設 さわら老健センター・施設長
同	本廣 昭	介護老人保健施設 ケンターひまわり苑・施設長
同	宮寄 茂	
同	吉田 賢次郎	
監事	向本 安廣	
同	菊武 松美	

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	福西会病院 【福岡市から指定管理者として指定を受けて管理】	福岡市早良区野芥一丁目2番36号	[一般病床 198床]
病院	福西会南病院 【福岡市から指定管理者として指定を受けて管理】	福岡市早良区早良一丁目5番55号	[療養病床 110床]
介護老人 保健施設	さわら老健センター 【福岡市から指定管理者として指定を受けて管理】	福岡市早良区早良一丁目1番60号	[入所定員 100名]

	管理】		
介護老人 保健施設	ケアセンターひまわり苑 【福岡市から指定管理 者として指定を受けて 管理】	福岡市早良区早良一丁目5番56号	[入所定員 100名]

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
ふれあい訪問看護ステーション	福岡市早良区野芥一丁目2番36号	
福西会訪問看護ステーション	福岡市早良区野芥一丁目2番36号	
福西会ケアプランセンター	福岡市早良区野芥一丁目2番36号	
グループホームふれあい	福岡市早良区早良一丁目5番51号	

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
不動産賃貸業	福岡市早良区田村一丁目6番15号	ふれあいホーム田村
不動産賃貸業	福岡市中央区大名一丁目208	ソシエ大名
不動産賃貸業	福岡市早良区早良一丁目565-1	調剤薬局

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4年 5月18日 理事・監事の選任について
（社医）福西会 経営会議委員について
グループ経営会議委員の指名について
令和 4年 5月25日 令和3年度決算承認の件
社員総会議長選任について
令和 5年 3月22日 令和5年度事業方針・予算承認の件
令和5年度借入金額の最高限度額について

法人名 社会医療法人 福西会
所在地 福岡市早良区野芥1丁目2番36号

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監、事 監 査 報 告 書

社会医療法人 福西会
理事長 山下 裕一 殿

私たちは、社会医療法人福西会の令和4年会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 5 月 17 日

社会医療法人 福西会

監事 向本安広  印

監事 南武弘美 

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

- 1 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法
- 2 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
平成10年4月1日以降に取得した建物並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は定額法、その他は定率法
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法
 - (2) 無形固定資産
定額法
 - (3) 長期前払費用
定額法
- 3 引当金の計上基準
 - (1) 貸倒引当金
債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。
 - (2) 賞与引当金
従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上している。
 - (3) 退職給付引当金
当年度末における退職給付債務に基づき、当年度末において発生していると認められる額を計上している。
なお、当法人は、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用している。
- 4 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項
補助金等の会計処理方法
 - (1) 固定資産の取得に係る補助金等
直接減額方式により圧縮している。
 - (2) 補助対象となる支出が事業費に計上されるもの
事業収益に計上している。
- 5 消費税及び地方消費税の会計処理の方法
税込方式
- 6 担保に供されている資産に関する事項
 - (1) 担保資産

土地	1,698,152 千円
建物	1,527,881 千円
計	3,226,033 千円
 - (2) 担保付債務
長期借入金 3,027,609 千円
長期借入金の金額には1年内返済予定額を含んでいる。
- 7 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項
 - (1) 基本財産

(単位：千円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	30,000	-	-	30,000

- (2) 有形固定資産の減価償却累計額
4,176,285 千円

- (3) 補助金等の内訳並びに交付者及び貸借対照表等への影響額
本来業務事業損益の事業収益に含まれる補助金

補助金の名称	交付者	当期計上額
令和4年度福岡県新型コロナウイルス感染症疑似患者受入れ協力医療機関整備事業費補助金	福岡県	244,114 千円
令和4年度福岡県新型コロナウイルス感染症重点医療機関等設備整備事業費補助金	福岡県	7,093 千円
入院医療機関緊急支援事業費補助金	厚生労働省	10,500 千円
福岡県医療機関等物価高騰対策支援金	福岡県	9,240 千円
その他10件	福岡県他	11,434 千円
合 計		282,381 千円

様式第四号

法人名 社会医療法人 福西会

※医療法人整理番号

所在地 福岡市早良区野芥1-2-36

純資産変動計算書

(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

単位 千円

	積立金			純資産合計
	設立等積立金	繰越利益積立金	積立金合計	
令和 4 年 3 月 31 日	30,000	2,185,330	2,215,330	2,215,330
会計年度中の変動額				
当期純損益金		403,536	403,536	403,536
会計年度中の変動額合計		403,536	403,536	403,536
令和 5 年 3 月 31 日	30,000	2,588,866	2,618,866	2,618,866

様式第五号

法人名 社会医療法人 福西会

※医療法人整理番号

所在地 福岡市早良区野芥1-2-36

有形固定資産等明細表

(単位：千円)

資産の種類		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	当期末減価償却累計額又は償却累計額	当期償却額	差引 当期末残高
有形固定資産	建物	4,145,239	18,229	—	4,163,468	2,633,587	104,126	1,529,881
	構築物	96,408	2,420	—	98,828	75,871	4,554	22,956
	医療用器械	1,630,254	237,385	35,213	1,832,426	1,409,816	170,175	422,610
	車輛運搬具	6,382	—	—	6,382	4,972	968	1,409
	土地	2,455,561	—	—	2,455,561	—	—	2,455,561
	リース資産	53,461	16,081	—	69,543	52,037	4,558	17,505
	計	8,387,308	274,115	35,213	8,626,208	4,176,285	284,381	4,449,924
無形固定資産	電話加入権	2,051	—	—	2,051	—	—	2,051
	ソフトウェア	249,439	27,840	—	277,279	237,934	11,245	39,345
	その他の無形固定資産	308	—	—	308	269	51	38
	計	251,798	27,840	—	279,638	238,203	11,296	41,435
その他の資産	出資金	2,632	—	—	2,632	—	—	2,632
	敷金	21,634	—	—	21,634	—	—	21,634
	差入保証金	248	—	—	248	—	—	248

様式第五号

法人名 社会医療法人 福西会

所在地 福岡市早良区野芥1-2-36

※医療法人整理番号

有形固定資産等明細表

(単位：千円)

資産の種類		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	当期末減価償却累計額又は償却累計額	当期償却額	差引 当期末残高
その他の資産	長期貸付金	7,041	3,400	1,531	8,910	—	—	8,910
	建設協力金	2,839	—	2,839	—	—	—	—
	長期前払費用	40,397	13,781	22,615	31,564	16,810	9,246	14,753
	計	74,792	17,181	26,985	64,989	16,810	9,246	48,178

医療用機器の増加額の要因は以下のとおりです。

富士医用画像情報システムSYNAPSE一式 50,280千円

多目的デジタルX線TVシステム 43,450千円

高圧蒸気滅菌器RX-24FNW 2台 27,228千円

腹腔鏡手術用システムVISERA ELITEⅢ 23,496千円

様式第六号

法人名 社会医療法人 福西会

※医療法人整理番号

所在地 福岡市早良区野芥1-2-36

引当金明細表

(単位：千円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額 (目的使用)	当期減少額 (そ の 他)	当期末残高
貸倒引当金	6,800	6,800	—	6,800	6,800
賞与引当金	291,246	291,382	291,246	—	291,382
退職給付引当金	861,660	117,360	74,721	—	904,299

注記 当期減少額（その他）の6,800千円は洗い替えによるもの。

様式第七号

法人名 社会医療法人 福西会

※医療法人整理番号

所在地 福岡市早良区野芥 1 - 2 - 3 6

借入金等明細表

(単位：千円)

区 分	前期末残高	当期末残高	平均利率	返済期限
短期借入金/西日本シティ銀行	60,000	—	0.50%	—
短期借入金/福岡銀行	60,000	—	0.50%	—
短期借入金/佐賀銀行	15,000	—	0.50%	—
一年以内返済長期借入金/ 西日本シティ銀行	65,004	65,004	1.35%	—
一年以内返済長期借入金/ 西日本シティ銀行	10,008	10,008	1.35%	—
一年以内返済長期借入金/ 西日本シティ銀行	10,008	10,008	0.895%	—
一年以内返済長期借入金/ 西日本シティ銀行	7,500	7,500	1.25%	—
一年以内返済長期借入金/ 西日本シティ銀行	9,996	9,996	1.2%	—
一年以内返済長期借入金/ 西日本シティ銀行	50,004	50,004	0.895%	—
一年以内返済長期借入金/ 大分銀行	9,996	9,996	1.35%	—
一年以内返済長期借入金/ 大分銀行	9,996	9,996	1.35%	—
一年以内返済長期借入金/ 大分銀行	15,000	15,000	0.895%	—
一年以内返済長期借入金/ 北九州銀行	9,996	9,996	1.35%	—
一年以内返済長期借入金/ 北九州銀行	9,996	9,996	1.35%	—
一年以内返済長期借入金/ 北九州銀行	15,000	15,000	0.895%	—
一年以内返済長期借入金/ 福岡銀行	9,996	9,996	1.35%	—
一年以内返済長期借入金/ 福岡銀行	9,996	9,996	1.35%	—
一年以内返済長期借入金/ 福岡銀行	10,008	10,008	0.895%	—
一年以内返済長期借入金/ 福岡銀行	12,504	12,504	1.2%	—
一年以内返済長期借入金/ 福岡銀行	15,000	15,000	0.895%	—

様式第七号

法人名 社会医療法人 福西会
所在地 福岡市早良区野芥1-2-36

※医療法人整理番号

借入金等明細表

(単位：千円)

区 分	前期末残高	当期末残高	平均利率	返済期限
一年以内返済長期借入金/ 佐賀銀行	5,004	5,004	1.5%	—
一年以内返済長期借入金/ 佐賀銀行	7,500	7,500	1.35%	—
一年以内返済長期借入金/ 佐賀銀行	5,004	5,004	1.25%	—
一年以内返済長期借入金/ 佐賀銀行	10,008	10,008	0.895%	—
一年以内返済長期借入金/ 佐賀銀行	9,996	9,996	0.895%	—
一年以内返済長期借入金/ 十八親和銀行	5,004	5,004	1.2%	—
一年以内返済長期借入金/ 十八親和銀行	9,996	9,996	0.895%	—
長期借入金/西日本シティ銀行	189,515	124,511	1.35%	令和 8年 2月28日
長期借入金/西日本シティ銀行	29,864	19,856	1.35%	令和 8年 3月31日
長期借入金/西日本シティ銀行	76,568	66,560	0.895%	令和12年11月30日
長期借入金/西日本シティ銀行	85,625	78,125	1.25%	令和16年 8月31日
長期借入金/西日本シティ銀行	137,525	127,529	1.2%	令和18年12月31日
長期借入金/西日本シティ銀行	866,656	816,652	0.895%	令和22年 7月31日
長期借入金/大分銀行	29,235	19,239	1.35%	令和 8年 2月27日
長期借入金/大分銀行	30,068	20,072	1.35%	令和 8年 3月31日
長期借入金/大分銀行	260,000	245,000	0.895%	令和22年 7月31日
長期借入金/北九州銀行	29,235	19,239	1.35%	令和 8年 2月27日
長期借入金/北九州銀行	30,068	20,072	1.35%	令和 8年 3月31日
長期借入金/北九州銀行	260,000	245,000	0.895%	令和22年 7月31日
長期借入金/福岡銀行	29,235	19,239	1.35%	令和 8年 2月27日
長期借入金/福岡銀行	30,068	20,072	1.35%	令和 8年 3月31日
長期借入金/福岡銀行	76,568	66,560	0.895%	令和12年11月30日

様式第七号

法人名 社会医療法人 福西会

※医療法人整理番号

所在地 福岡市早良区野芥1-2-36

借入金等明細表

(単位：千円)

区 分	前期末残高	当期末残高	平均利率	返済期限
長期借入金/福岡銀行	170,808	158,304	1.2%	令和18年11月30日
長期借入金/福岡銀行	260,000	245,000	0.895%	令和22年 7月31日
長期借入金/佐賀銀行	41,620	36,616	1.5%	令和13年 7月29日
長期借入金/佐賀銀行	78,750	71,250	1.35%	令和15年 9月30日
長期借入金/佐賀銀行	57,049	52,045	1.25%	令和16年 8月31日
長期借入金/佐賀銀行	174,146	164,138	0.895%	令和22年 8月31日
長期借入金/佐賀銀行	85,006	75,010	0.895%	令和13年 9月30日
長期借入金/十八親和銀行	68,725	63,721	1.2%	令和18年12月31日
長期借入金/十八親和銀行	85,006	75,010	0.895%	令和13年 9月30日
合 計	3,648,860	3,181,340	—	—

注記 長期借入金の返済予定額（総額）

令和5年度 332,520千円

令和6年度 332,520千円

令和7年度 324,604千円

令和8年度 197,532千円

令和9年度 197,532千円

様式第九の二号

法人名 社会医療法人 福西会

※医療法人整理番号

所在地 福岡市早良区野芥1-2-36

事業費用明細表

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 材料費		
期首棚卸高	49,740	
医薬品費	379,580	
診療材料費	619,303	
給食用材料費	144,766	
医療用消耗器具備品費	68,828	
期末棚卸高	△ 59,060	1,203,159
II 給与費		
医師給与(常勤)	697,940	
看護師給与(常勤)	1,269,543	
医療技術員給与(常勤)	1,139,066	
事務給与(常勤)	288,373	
派遣給与	122,975	
医師給与(非常)	220,879	
事務給与(非常)	60	
賞与	542,872	
退職給付費用	117,360	
法定福利費	588,713	4,987,786
III 委託費		
検査委託費	95,250	
寝具委託費	22,430	

様式第九の二号

法人名 社会医療法人 福西会

所在地 福岡市早良区野芥 1 - 2 - 3 6

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--

事業費用明細表

(単位：千円)

科 目	金 額	
保守委託費	103,938	
清掃委託費	100,182	
その他の委託費	67,358	389,160
IV 経費		
広告宣伝費	2,320	
福利厚生費	17,643	
旅費交通費	2,231	
通勤費	60,143	
通信費	16,601	
消耗品費	48,037	
会議費	0	
車両費	11,944	
水道光熱費	182,078	
修繕費	35,560	
地代家賃	43,549	
器機賃借料	3,185	
リース料	10,562	
保険料	13,151	
交際費	1,136	
諸会費	3,974	
租税公課	42,156	

様式第九の二号

法人名 社会医療法人 福西会
所在地 福岡市早良区野芥 1 - 2 - 3 6

※医療法人整理番号

事業費用明細表

(単位：千円)

科 目	金 額	
事務費	25,381	
利息費用	93	
雑費	12,988	
職員被服費	14,983	547,724
V その他の事業費用		
図書費	3,638	
研修費	5,551	
減価償却費	304,925	
繰延資産償却	1,333	
雑損失	5,525	320,975
事業費用計		7,448,806

独立監査人の監査報告書

令和5年5月23日

社会医療法人福西会
理事会 御中

有限責任監査法人トーマツ
福岡事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

米本昌弘

監査意見

当監査法人は、医療法第51条第5項の規定に基づき、社会医療法人福西会の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度の貸借対照表、損益計算書、重要な会計方針及びその他の注記並びに財産目録（以下「計算書類」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類が、全ての重要な点において厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して作成されているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告書、関係事業者との取引の状況に関する報告書、純資産変動計算書及び附属明細表である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

計算書類に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類の表示及び注記事項が厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

添付書類（構造設備及び体制）

医療法第42条の2第1項第5号の要件に該当する旨を説明する書類

申請者名： 社会医療法人 福 西 会

住 所： 福岡市早良区野芥1丁目2番36号

以下のとおり相違ありません。

施 設 名	福西会病院
施設の所在地	福岡市早良区野芥1丁目2番36号
管轄保健所名	早良保健所

1 診療科目

科 目	外科	呼吸器外科	消化器外科	肛門外科	整形外科	泌尿器科
	脳神経外科	内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科	神経内科
	腎臓内科	人工透析内科	リハビリテーション科	放射線科	麻酔科	

2 許可病床数

一 般		療 養		結 核		精 神		感 染 症		合 計	
室	床	室	床	室	床	室	床	室	床	室	床
77	198									77	198

3 構造設備

(1) 総括表（該当する業務の区分及び所有する施設・設備等の□にチェックすること。）

業務の区分	施 設	設 備 等
☒ 救急医療 ☐ 精神科救急医療 ☐ 災害医療 ☐ へき地医療 ☐ 病院 ☐ へき地診療所 ☐ 周産期医療 ☐ 小児救急医療	☐ 集中治療室 ☐ 母体胎児集中治療管理室 ☐ 新生児集中治療管理室 ☒ 診察室 ☒ 手術室 ☒ 処置室 ☒ 臨床検査施設 ☒ エックス線診療室 ☒ 調剤所 ☐ 保護室 ☒ 面会室 ☐ 専用病床（ 床） ☒ 優先的に使用される病床 ☒ 備蓄倉庫 ☐ ヘリポート（ ☐ 敷地内 ☐ 近接地） ☐ 医師住宅 ☒ 看護師住宅	☐ 分娩監視装置 ☐ 新生児用呼吸循環監視装置 ☒ 超音波診断装置 ☐ 新生児用人工換気装置 ☒ 微量輸液装置 ☐ 保育器 ☐ 簡易ベッド ☒ 携帯用医療機器 ☒ 食料 ☒ 飲料水 ☒ 医薬品 ☒ 自家発電装置 ☐ トリアージタッグ ☒ 救急用自動車 ☒ 広域災害・救急医療情報システム

(2) 災害医療の確保に関する事業に係る病院の概要

区 分	構造の概要	耐震基準	用途の区分	室 数
該当なし	該当なし			

(3) へき地医療拠点病院に医師を派遣する場合、又は開設するへき地診療所の所在地の都道府県において病院を開設する場合の当該病院の概要

病 院 名	施 設	へき地診療所からの入院患者の受入れ体制
該当なし	☐ 診察室 ☐ 手術室 ☐ 処置室 ☐ 臨床検査施設 ☐ エックス線診療室 ☐ 調剤所 ☐ 病床数 (床) ☐ 医師住宅 ☐ 看護師住宅	
	☐ 診察室 ☐ 手術室 ☐ 処置室 ☐ 臨床検査施設 ☐ エックス線診療室 ☐ 調剤所 ☐ 病床数 (床) ☐ 医師住宅 ☐ 看護師住宅	
	☐ 診察室 ☐ 手術室 ☐ 処置室 ☐ 臨床検査施設 ☐ エックス線診療室 ☐ 調剤所 ☐ 病床数 (床) ☐ 医師住宅 ☐ 看護師住宅	

※ へき地医療拠点病院に医師を派遣する病院にあっては、(1) 総括表の「施設」欄の記載と重複するため、本表の「施設」欄は記載不要。

4 職種別従業員数

職種 人員	医師	歯科医師	薬剤師	診療放射線技師	歯科技工士	臨床検査技師	歯科衛生士	看護師	助産師	栄養士	理学療法士	作業療法士	臨床工学技士	事務職員	調理師	その他	計
定員	20		7	-		-		201		-	-	-	-	-	-	-	228
実人員	45		11	11		19		235		13	23	12	9	63	2	52	495
内特殊 関係者	1																1

5 勤務体制

	体制	昼間（15時現在）		夜間（3時現在）		休日（15時現在）	
		専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任
医師	病院内	2	30	2	2		
	オンコール	4	30	12	12		
内 精神科医（再掲）	病院内						
	オンコール						
内 小児科医（再掲）	病院内						
	オンコール						
内 産婦人科医（再掲）	病院内						
	オンコール						
薬剤師	病院内	0	11	0	0		
	オンコール	0	0	0	0		
診療放射線技師	病院内	0	10	1	0		
	オンコール	0	0	1	0		
臨床検査技師	病院内	0	13	0	1		
	オンコール	0	0	0	1		
看護師	病院内	104	0	18	0		
	オンコール	0	0	7	0		
合 計	病院内	106	64	21	1		
	オンコール	4	30	8	1		
内 救急医療（再掲） （精神科救急医療含む）	病院内	106	64	21	1		
	オンコール	4	30	3	1		
内 周産期医療（再掲）	病院内						
	オンコール						
内 小児救急医療（再掲）	病院内						
	オンコール						

6 その他の体制

(1) 精神科救急医療の場合のみ

- ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行規則第5条の2第1号に基づく都道府県知事の指定の有無（有・無）
- ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行規則第5条の2第3号に基づく常時勤務する指定医の人数（ 人）

(2) 災害医療の場合のみ

- ・災害派遣医療チーム（DMAT）の有無（有・無）

添付書類 1 - 1 (救急医療)

医療法第 4 2 条の 2 第 1 項第 5 号の要件に該当する旨を説明する書類

申請者名：社会医療法人 福 西 会

住 所：福岡市早良区野芥 1 丁目 2 番 36 号

以下のとおり相違ありません。

病 院 名	福西会病院
病院の所在地	福岡市早良区野芥 1 丁目 2 番 36 号
管轄保健所名	早良保健所

〔時間外等加算割合〕

区 分	6 歳以上の件数	6 歳未満の件数	合 計
初診料の算定件数	38,321 件	98 件	A 38,419 件
内 時間外加算の算定件数	3,552 件	9 件	① 3,561 件
内 休日加算の算定件数	3,370 件	31 件	② 3,401 件
内 深夜加算の算定件数	1,679 件	3 件	③ 1,682 件
内 時間外加算の特例の算定件数	件	件	④ 件
時間外等加算割合 {(①+②+③+④) / A}			22.4%

(記載上の注意事項)

- 直近に終了した 3 会計年度における初診料（診療報酬の算定方法（平成 20 年厚生労働省告示第 59 号）別表 第一区分番号 A000 に掲げるものをいう。）の算定件数を記載すること。

添付資料

- 時間外等加算件数明細表

時間外等加算件数明細表

(自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日)

区 分	6 歳以上の件数	6 歳未満の件数	合 計
初診料の算定件数	14,022 件	30 件	14,052 件
内 時間外加算の算定件数	1,180 件	4 件	1,184 件
内 休日加算の算定件数	1,122 件	13 件	1,135 件
内 深夜加算の算定件数	509 件	1 件	510 件
内 時間外加算の特例の算定件数	0 件	0 件	0 件

(自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日)

区 分	6 歳以上の件数	6 歳未満の件数	合 計
初診料の算定件数	11,981 件	33 件	12,014 件
内 時間外加算の算定件数	1,218 件	4 件	1,222 件
内 休日加算の算定件数	1,194 件	8 件	1,202 件
内 深夜加算の算定件数	556 件	0 件	556 件
内 時間外加算の特例の算定件数	0 件	0 件	0 件

(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

区 分	6 歳以上の件数	6 歳未満の件数	合 計
初診料の算定件数	12,318 件	35 件	12,353 件
内 時間外加算の算定件数	1,154 件	1 件	1,155 件
内 休日加算の算定件数	1,054 件	10 件	1,064 件
内 深夜加算の算定件数	614 件	2 件	616 件
内 時間外加算の特例の算定件数	0 件	0 件	0 件

(合 計)

区 分	6 歳以上の件数	6 歳未満の件数	合 計
初診料の算定件数	38,321 件	98 件	38,419 件
内 時間外加算の算定件数	3,552 件	9 件	3,561 件
内 休日加算の算定件数	3,370 件	31 件	3,401 件
内 深夜加算の算定件数	1,679 件	3 件	1,682 件
内 時間外加算の特例の算定件数	0 件	0 件	0 件

(記載上の注意事項)

○ (合計) の表以外については、会計年度毎に記載すること。

添付書類 1 - 2 (救急医療)

医療法第 4 2 条の 2 第 1 項第 5 号の要件に該当する旨を説明する書類

申請者名：社会医療法人 福 西 会

住 所：福岡市早良区野芥 1 丁目 2 番 36 号

以下のとおり相違ありません。

病 院 名	福西会病院
病院の所在地	福岡市早良区野芥 1 丁目 2 番 36 号
管轄保健所名	早良保健所

〔夜間等救急自動車等搬送件数〕

消防機関の救急自動車による搬送件数	①	4,923 件
医療施設が保有する救急用自動車による搬送件数	②	件
民間会社が保有する救急用自動車による搬送件数	③	件
ヘリコプターによる搬送件数	④	件
合 計		4,923 件
3 会計年度平均		1,641 件
直近に終了した 3 会計年度に含まれる令和 3 年 2 月以降の月数		14 月
直近に終了した 3 会計年度中に国又は地方公共団体からの要請(新型コロナウイルスの発生又はまん延に起因するものに限る。以下同じ。)を受けて休業した日がない場合の基準値(別添 1 中別表 1 中欄又は別表 2 中欄参照)	⑤	0 件
直近に終了した 3 会計年度における国又は地方公共団体からの要請を受けて休業した日数(※)	⑥	0 日
直近に終了した 3 会計年度中に国又は地方公共団体からの要請を受けて休業した日がある場合の基準値(⑤-⑥×2÷3)		0 件

(記載上の注意事項)

- 直近に終了した 3 会計年度における夜間(午後 6 時から翌日の午前 8 時までとし、休日を除く。)及び休日(日曜日、国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)第 3 条に規定する休日及び年末年始の日(1 月 1 日を除く 12 月 29 日から 1 月 3 日まで)及び土曜日又はその振替日)の救急搬送件数を記載すること。

※国又は地方公共団体からの要請により休業した日数

期間						日数
年	月	日～	年	月	日	0 日
年	月	日～	年	月	日	0 日
年	月	日～	年	月	日	0 日
年	月	日～	年	月	日	0 日
年	月	日～	年	月	日	0 日
年	月	日～	年	月	日	0 日
通算日数						0 日

添付資料

- 夜間等救急自動車等搬送件数明細表
- 夜間等救急自動車等搬送件数を証明する書類（救急搬送証明書等の写し（患者の氏名及び住所に係る記載の部分については、消去等の処理をすること。））

夜間等救急自動車等搬送件数明細表

（自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日）

消防機関の救急自動車による搬送件数	1,575 件
医療施設が保有する救急用自動車による搬送件数	0 件
民間会社が保有する救急用自動車による搬送件数	0 件
ヘリコプターによる搬送件数	0 件

（自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日）

消防機関の救急自動車による搬送件数	1,715 件
医療施設が保有する救急用自動車による搬送件数	0 件
民間会社が保有する救急用自動車による搬送件数	0 件
ヘリコプターによる搬送件数	0 件

(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

消防機関の救急自動車による搬送件数	1,633 件
医療施設が保有する救急用自動車による搬送件数	0 件
民間会社が保有する救急用自動車による搬送件数	0 件
ヘリコプターによる搬送件数	0 件

(合 計)

消防機関の救急自動車による搬送件数	4,923 件
医療施設が保有する救急用自動車による搬送件数	0 件
民間会社が保有する救急用自動車による搬送件数	0 件
ヘリコプターによる搬送件数	0 件

(記載上の注意事項)

○ (合計) の表以外については、会計年度毎に記載すること。

役員報酬規程

第1条

この規程は、定款第 29 条第 1 項の規定により選任された役員（理事、監事という。）及び定款第 29 条第 4 項の規定により選任された役員（管理者理事という。）の報酬について定めるものとする。

第2条

定款第 29 条第 1 項の規定により選任された理事、監事、定款第 29 条第 3 項により選任された理事長、副理事長、専務理事、常務理事、及び定款第 29 条第 4 項に規定された管理者理事の各々の報酬については、経営会議にて決定し、「役員の定年及び報酬に関する内規」に明示する。

第3条

グループ他法人の役員と兼務する報酬については、関係法人と協議のうえ経営会議で決定する。

第4条

役員の報酬は、職員と同日に支給する。

(附 則)

この規定は、平成 18 年 3 月 3 日より施行する。

この規定は、平成 31 年 1 月 17 日より一部改訂施行する。(定款変更の為)

この内規は、令和 2 年 4 月 1 日より一部改定施行する。(定款変更の為)

役員の定年及び報酬に関する内規

(定 年)

第1条

定款第29条第1項の規定により選任された役員(理事、監事という。)、及び第29条第4項により選任された役員(管理者理事という。)の定年、若しくは任期は次のとおりとする。

但し、社員総会において特別の事由があると認めたときは、これを延長、若しくは短縮することができる。

- | | |
|---------------|---|
| (1) 理事長 | 2期4年とし、70歳を超えないものとする。
但し、管理者理事(病院長若しくは施設長)が理事長を兼務する場合は1期2年とする。 |
| (2) 副理事長 | 70歳 |
| (3) 専務理事・常務理事 | 65歳 |
| (4) 理事・監事 | 65歳 |
| (5) 管理者理事 | 70歳 |

(報 酬)

第2条

役員報酬規程第2条の規程により、経営会議で定める報酬については次のとおりとする。

- | | |
|-------------|------------|
| (1) 理事長 | 別途検討して定める。 |
| (2) 副理事長 | 1,600万円以内 |
| (3) 専務理事 | 1,450万円以内 |
| (4) 常務理事 | 1,300万円以内 |
| (5) 理事(常勤) | 1,200万円以内 |
| (6) 理事(非常勤) | 300万円以内 |
| (7) 監事 | 240万円以内 |
| (8) 管理者理事 | 別途検討して定める。 |

(附 則)

この内規は、平成18年3月3日より施行する。

この内規は、平成28年7月1日より一部改訂施行する。

(改定箇所：理事・監事の定年62歳から65歳へ変更)

この内規は、平成31年1月17日より一部改定施行する。(定款変更の為)

この内規は、令和2年4月1日より一部改定施行する。(定款変更の為)

(書類付表3)

保有する資産の明細表

1 総括表

区 分	業務の用に 供する財産	保有財産	減価償却引 当特定預金	特定事業 準備資金	その他の財産
流動資産	円				円
現金及び預金					円
医業未収金	円				円
有価証券					円
たな卸資産	円				円
未収入金	円				円
前払費用	円				円
その他の流動資産	円				円
貸倒引当金	円				円
固定資産	円	円	円	円	円
有形固定資産	円	円			円
建物	円	円			円
建物付属設備	円				円
構築物	円				円
医療用器械	円				円
車両運搬具	円	円			円
器具備品	円	円			円
土地	円	円			円
その他の有形固定資産	円	円			円
無形固定資産	円	円			円
電話加入権	円	円			円
ソフトウェア	円	円			円
その他の無形固定資産	円	円			円
その他の資産	円		円	円	円
出資金	円		円	円	円
敷金	円		円	円	円
差入保証金	円		円	円	円
長期貸付金	円				円
建設協力金	円				円
減価償却引当特定預金			円		
繰延資産	円				円
資産合計	① 円	② 円	③ 円	④ 円	円

(記載上の注意事項)

- 直近に終了した会計年度の貸借対照表に計上する資産について記載すること。
- 表中の科目については貸借対照表に合わせ、必要な科目の追加又は不要な科目の削除を行うこと。

1 総括表

135

2 業務の用に供する財産の明細

施設名(事業名) 区分	合 計			
流動資産	1,483,271,619 円	円	円	円
医業未収金	1,392,217,385 円	円	円	円
たな卸資産	59,077,370 円	円	円	円
未収入金	18,129,478 円	5円	円	円
前払費用	19,201,910 円	円	円	円
立替金	1,445,476 円	円	円	円
貸倒引当金	△6,800,000 円	0円	円	円
固定資産	4,526,801,974 円	円	円	円
有形固定資産	4,460,852,088 円	円	円	円
建物	1,268,189,055 円	円	円	円
建物付属設備	261,692,132 円	円	円	円
構築物	22,956,651 円	円	円	円
医療用器械	354,256,250 円	円	円	円
車両運搬具	1,409,969 円	円	円	円
器具備品	68,353,791 円	円	円	円
土地	2,455,561,692 円	円	円	円
その他の有形固定資産	28,432,548 円	円	円	円
無形固定資産	41,435,236円	円	円	円
電話加入権	2,051,250円	円	円	円
ソフトウェア	39,345,481円	円	円	円
その他の無形固定資産	38,505円	円	円	円
その他の資産	24,514,650円	円	円	円
出資金	2,632,000円	円	円	円
敷金	21,634,000 円	円	円	円
差入保証金	248,650 円	円	円	円
繰延資産	3,826,017円	円	円	円
資産合計	⑤6,013,899,610円	円	円	円

(記載上の注意事項)

- 直近に終了した会計年度の貸借対照表に計上する資産について、開設する施設毎に記載（同一施設内において複数の事業を行っている場合にあっては、主たる事業については施設名、その他については事業名を記載）すること。
- 表中の科目については貸借対照表に合わせ、必要な科目の追加又は不要な科目の削除を行うこと。
ただし、現金、預金、有価証券、建物仮勘定、貸付金その他これに類する資産については追加しないこと。
- ⑤が①と一致すること。

3 保有財産の明細

保有財産（使用目的）	使用予定年月日	取得年月日	取得価額	保有財産の 帳簿価額
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
合 計	—	—	円	⑥ 0 円

(記載上の注意事項)

○ ⑥が②と一致すること。

4 減価償却引当特定預金の明細

当該資金の目的	財産の取得又は 改良の予定年度	左記の予定年度 に必要な最低額	減価償却累計額	減価償却引当特定 預金の帳簿価額
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
合 計	—	円	円	⑦ 0 円

(記載上の注意事項)

○ ⑦が③と一致すること。

5 特定事業準備資金の明細

当該資金の目的	特定事業の開始 予 定 年 度	左記の予定年度 に必要な最低額	毎会計年度に 積み立てる額	特定事業準備資金 の帳簿価額
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
合 計	—	円	円	⑧ 0 円

(記載上の注意事項)

○ ⑧が④と一致すること。

○ 当該資金の目的毎に必要な最低額に関する合理的な算定根拠について、「特定事業準備資金の明細の別紙」（任意の様式）を作成し、併せて提出すること。（なお、当該別紙についても閲覧対象であること）

6 土地の明細

住 所	総面積	内 借地の面積	内 自地の面積	用途の区分
別紙明細	㎡	㎡	㎡	
	㎡	㎡	㎡	

7 建物の明細

区 分	構造の概要	総 面 積	自家・借家	用途の区分	用途別の面積
別紙明細		㎡			㎡
					㎡
					㎡
		㎡			㎡
					㎡
					㎡

8 医療用器械備品の明細

品 名	規 格	数 量	単 価	自用・借用	用途の区分
全身用 X 線 CT 診断装置	RevolutionFrontier	1	44,022,000	自用	CT 室
富士医用画像情報システム	SYNAPESE	1	39,117,962	自用	放射線診断室
多目的デジタル X 線 TV システム	Ultimax-i	1	33,804,000	自用	放射線診断室
ドルニエ対外衝撃波結石破碎装置	Delta IIsocentricRC	1	22,838,289	自用	結石破碎室
腹腔鏡手術用システム	VISERA ELITEIII	1	22,191,972	自用	手術室
JMC 透析コンソール	GC-X01	1	19,624,867	自用	透析室
高圧蒸気滅菌器	RX-24FNW	1	14,749,035	自用	中央材料室
キャノン製 80 列 CT 装置	Prime SP/SPREAD Edison	1	11,932,222	自用	放射線診断室
移動型 X 線装置	SiriusStarmobile tiara airy	1	8,437,550	自用	超音波室
全身麻酔器	CS650SE	1	8,312,150	自用	ME 室
汎用超音波画像診断装置	LOGIQ E10s	1	7,337,000	自用	超音波室
EVIS X1 内視鏡システム上部消化管汎用ビデオスコープ	GIF-H290	1	6,237,698	自用	内視鏡室
動画サーバー	Nahri AQUA	1	5,981,250	自用	放射線診断室
全身用麻酔器	Carestasion650E	1	4,197,370	自用	手術室
一般撮影 FPD システム	AeroDR, Aerofine	1	4,039,737	自用	放射線診断室
超音波ジェットウォッシャー	RA-160EU	1	3,423,883	自用	超音波室
411・412 号室簡易陰圧装置設置	ABHU-15	2	3,004,414	自用	4 階病棟
医用テレメータ	WEP-1450-Z06	1	2,954,764	自用	病棟
超拡大内視鏡 Endocytoscopy 大腸ビデオスコープ	CF-H290ECI	1	2,944,742	自用	内視鏡室
汎用超音波画像診断装置	LOGIQ E10	1	2,490,204	自用	超音波室
呼吸器気管支鏡システム	EVISLUCERA ELITE	1	2,138,120	自用	内視鏡室

6 土地の明細

住所	総面積	内 借地の面積	内 自地の面積	用途の区分
福岡市早良区干隈6丁目553-1	708.23 m ²	- m ²	708.23 m ²	駐車場
福岡市早良区干隈6丁目553-3	689.00 m ²	- m ²	689.00 m ²	駐車場
福岡市早良区干隈6丁目554-2	646.42 m ²	- m ²	646.42 m ²	駐車場
福岡市早良区干隈6丁目554-3	681.47 m ²	- m ²	681.47 m ²	駐車場
福岡市早良区干隈6丁目554-4	8.31 m ²	- m ²	8.31 m ²	駐車場
福岡市早良区干隈6丁目554-5	2.68 m ²	- m ²	2.68 m ²	駐車場
福岡市早良区干隈6丁目554-6	192.96 m ²	- m ²	192.96 m ²	駐車場
福岡市早良区干隈6丁目554-7	157.23 m ²	- m ²	157.23 m ²	駐車場
福岡市早良区干隈6丁目554-10	170.40 m ²	- m ²	170.40 m ²	駐車場
福岡市早良区野芥1丁目903-1	42.00 m ²	- m ²	42.00 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目903-4	133.65 m ²	- m ²	133.65 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目903-7	155.36 m ²	- m ²	155.36 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目903-8	146.95 m ²	- m ²	146.95 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目903-9	156.02 m ²	- m ²	156.02 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目903-10	161.60 m ²	- m ²	161.60 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目903-11	131.61 m ²	- m ²	131.61 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目903-12	104.75 m ²	- m ²	104.75 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目903-13	140.63 m ²	- m ²	140.63 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目903-27	77.00 m ²	- m ²	77.00 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目903-31	13.75 m ²	- m ²	13.75 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目903-32	36.00 m ²	- m ²	36.00 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目908-3	428.90 m ²	- m ²	428.90 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目908-6	25.76 m ²	- m ²	25.76 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目908-22	176.02 m ²	- m ²	176.02 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目925-1	850.70 m ²	- m ²	850.70 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目925-4	11.52 m ²	- m ²	11.52 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目925-5	1.14 m ²	- m ²	1.14 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目927-1	783.60 m ²	- m ²	783.60 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目927-5	527.67 m ²	- m ²	527.67 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目927-8	1,063.85 m ²	- m ²	1,063.85 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目927-13	108.68 m ²	- m ²	108.68 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目927-16	46.16 m ²	- m ²	46.16 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目927-17	1.97 m ²	- m ²	1.97 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目927-19	42.23 m ²	- m ²	42.23 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区野芥1丁目927-20	29.25 m ²	- m ²	29.25 m ²	福西会病院用地
福岡市早良区東入部8丁目495-23	99.36 m ²	- m ²	99.36 m ²	看板敷地
福岡市早良区早良1丁目545-2	1,652.92 m ²	- m ²	1,652.92 m ²	さわら老健センター用地
福岡市早良区早良1丁目503-1	893.03 m ²	- m ²	893.03 m ²	さわら老健センター用地
福岡市早良区早良1丁目503-2	819.50 m ²	- m ²	819.50 m ²	さわら老健センター用地
福岡市早良区早良1丁目503-3	862.80 m ²	- m ²	862.80 m ²	さわら老健センター用地
福岡市早良区早良1丁目533-4	27.04 m ²	- m ²	27.04 m ²	さわら老健センター用地
福岡市早良区早良1丁目535	537.00 m ²	- m ²	537.00 m ²	さわら老健センター用地
福岡市早良区早良1丁目535-2	49.00 m ²	- m ²	49.00 m ²	さわら老健センター用地
福岡市早良区早良1丁目538	225.00 m ²	- m ²	225.00 m ²	さわら老健センター用地
福岡市早良区早良1丁目545-1	234.00 m ²	- m ²	234.00 m ²	さわら老健センター用地

7 建物の明細

区分	構造の概要	総面積	自家・借家	用途の区分	用途の面積
福西会病院 新館	鉄筋コンクリート造 地下1階付7階建	10,210.56 m ²	自家	診察室	201.82 m ²
				手術室	174.26 m ²
				処置室	31.72 m ²
				臨床検査室	76.80 m ²
				調剤所	102.99 m ²
				備蓄倉庫	17.00 m ²
				病室	1,470.99 m ²
				その他	8,134.98 m ²
さわら老健センター	鉄筋コンクリート造 4階建	4,808.04 m ²	自家	老人保健施設	4,808.04 m ²
ケアセンターひまわり苑	鉄筋コンクリート造 3階建	4,938.13 m ²	自家	老人保健施設	4,938.13 m ²
事務所	鉄骨造2階建	106.80 m ²	自家	事務所	106.80 m ²
福西会病院 本館	鉄筋コンクリート造 3階建	4,136.50 m ²	自家	エックス線診察室	69.26 m ²
				その他	4,067.24 m ²
福西会南病院 新館	鉄骨造4階建	1,547.42 m ²	自家	その他	1,547.42 m ²
福西会南病院 本館	鉄筋コンクリート造 4階建	3,029.31 m ²	自家	病室	830.66 m ²
				その他	2,198.65 m ²
調剤薬局	木造 合金メッキ剛 板ぶき 平家建	76.18 m ²	自家	調剤薬局	76.18 m ²